



CONCRETE **REPAIR** PLANNING

国土交通省
新技術情報提供システム
NETIS認定
登録番号:KK-240112

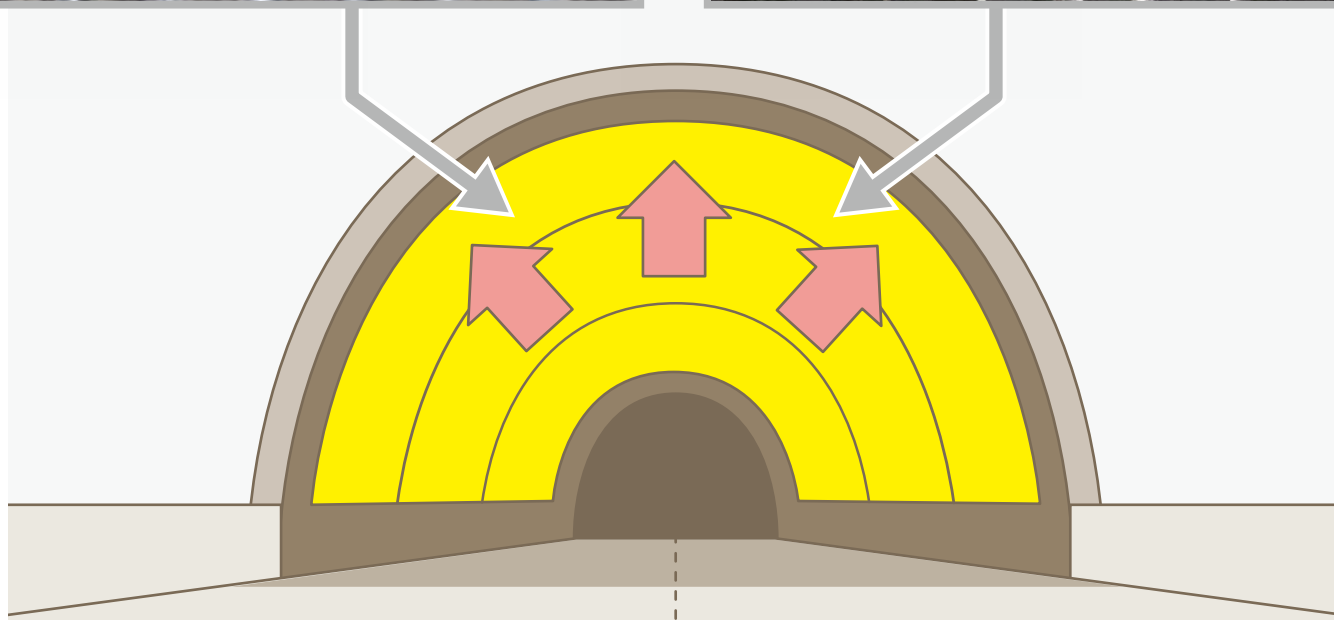
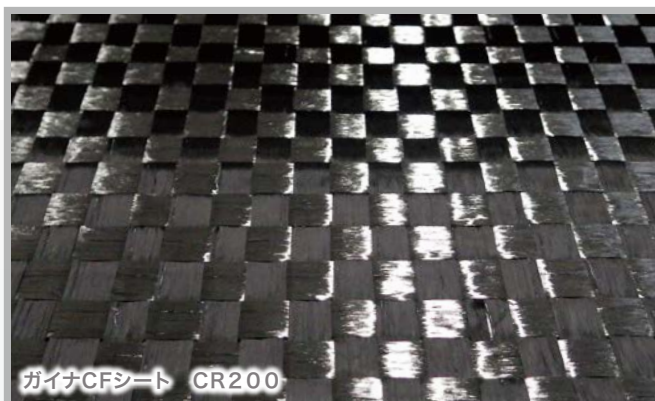
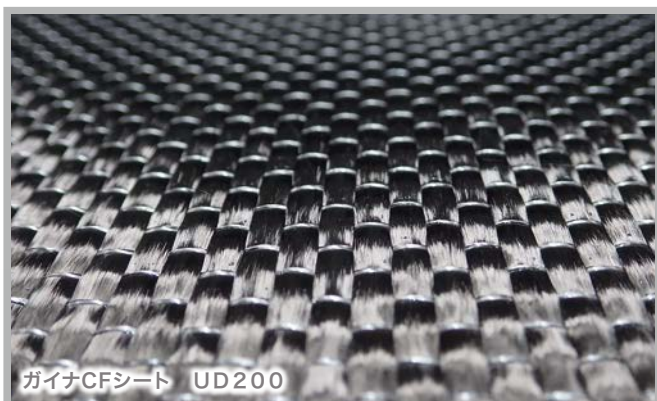


構造物補強・はく落防止対策



ガイナCFシート工法

高強度炭素繊維シートによるコンクリート構造物の補強及びコンクリートはく落防止



特
長

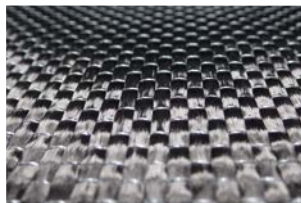
- 軽量で高強度炭素繊維シートによる高い補強効果
- 優れた耐久性
- 優れたシート接着性
- 2種類の含浸接着樹脂

KFC

高強度炭素繊維で コンクリート構造物の補強 及びはく落を防止

高強度炭素繊維『ガイナCFシート』が、コンクリート構造物に荷重を与えることなく、大きな補強・補修効果を発揮します。

ガイナCFシート



UD200
(1方向高強度炭素繊維)
多積層補強用炭素繊維シート



CR200
(2方向高強度炭素繊維)
補修用炭素繊維シート



延焼性・自己消火試験



引張試験



施工状況



構造物補強・はく落防止対策



ガイナCFシート工法の特長

● 軽量で高強度炭素繊維シートによる 高い補強効果

高強度炭素繊維シートは、比重が鉄の1/4と軽く、引張強度は約10倍のため、コンクリート構造物に荷重を与えることなく大きな補強・補修効果を発揮します。

● 優れた耐久性

構成する材料は、腐食性が無いため、あらゆる環境下で安全です。

■ ガйнаCFシート性能一覧

種別	品番	目付量 (g/m ²)	設計厚 (mm)	引張強度 (N/mm ²)	引張弾性率 (kN/mm ²)
炭素繊維1方向 タイプ	UD200	200	0.111	3,400	250
炭素繊維2方向 タイプ	CR200	200	0.056 / 0.056	2,900	250

● 優れたシート接着性

『ガイナCFシート』は、接着剤の含浸性を高める処理が施されており、専用接着剤の『ガイナCFボンド』と組み合わせることで、優れたシート接着性を発揮します。これにより施工中の「シート剥がれ」を抑制し、安全な施工が行えます。

● 2種類の含浸接着樹脂

含浸接着樹脂の種類は、主に使用しているエポキシ系含浸接着樹脂と5℃未満でも冬季施工が可能であるアクリル系含浸接着樹脂の2種類の樹脂を保有しています。施工時季に合わせて使用する樹脂が使い分けられます。

アクリル系含浸接着樹脂を使い分けることで、以下の付加価値が生まれます。

- ①工程の平準化が図れ、突貫工事による無駄なコストの削減が可能になります。
- ②冬でも出来高が上げられるので収入が確保出来ます。
- ③寒冷対策のための化石燃料が不要となり、CO₂発生の抑制が図れるため、環境対策に貢献します。

KFC 株式会社 ケー・エフ・シー

大阪建設部

〒530-0047 大阪市北区西天満3丁目2番17号
TEL 06-6363-2501 FAX 06-6315-6080

東京建設部

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館11階
TEL 03-6402-8271 FAX 03-6402-8275

URL <http://www.kfc-net.co.jp/>

ご注意とお願い

本カタログに記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するためのもの、いわゆる「参考値」であり、個別契約等で合意された「規格」の規定事項として明記されたもの以外は、保証を意味するものではありません。本カタログに記載されている事項の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新情報については、弊社にお問い合わせください。本カタログに記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。